

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和2年3月19日(2020.3.19)

【公表番号】特表2019-516394(P2019-516394A)

【公表日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2019-023

【出願番号】特願2019-500712(P2019-500712)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/13 (2006.01)  
 C 1 2 N 15/63 (2006.01)  
 C 1 2 N 1/15 (2006.01)  
 C 1 2 N 1/19 (2006.01)  
 C 1 2 N 1/21 (2006.01)  
 C 1 2 N 5/10 (2006.01)  
 C 1 2 P 21/08 (2006.01)  
 C 0 7 K 16/28 (2006.01)  
 A 6 1 K 39/395 (2006.01)  
 A 6 1 K 45/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)  
 G 0 1 N 33/53 (2006.01)  
 G 0 1 N 33/543 (2006.01)  
 G 0 1 N 33/574 (2006.01)  
 G 0 1 N 33/50 (2006.01)  
 G 0 1 N 33/15 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/13 Z N A  
 C 1 2 N 15/63 Z  
 C 1 2 N 1/15  
 C 1 2 N 1/19  
 C 1 2 N 1/21  
 C 1 2 N 5/10  
 C 1 2 P 21/08  
 C 0 7 K 16/28  
 A 6 1 K 39/395 N  
 A 6 1 K 45/00  
 A 6 1 P 35/00  
 A 6 1 P 43/00 1 2 1  
 G 0 1 N 33/53 Y  
 G 0 1 N 33/543 5 8 1 A  
 G 0 1 N 33/543 5 8 1 J  
 G 0 1 N 33/543 5 8 5  
 G 0 1 N 33/543 5 9 5  
 G 0 1 N 33/574 A  
 G 0 1 N 33/50 Z  
 G 0 1 N 33/15 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月4日(2020.2.4)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

重鎖HCDR1、HCDR2およびHCDR3ならびに軽鎖LCDR1、LCDR2およびLCDR3配列を含む単離されたPD-L1抗体であって、

HCDR1配列は、TYWX<sub>1</sub>H（配列番号1）またはその少なくとも80%の配列同一性のある相同体配列であり、

HCDR2配列は、MIQPNSGGTKYNX<sub>2</sub>X<sub>3</sub>FKX<sub>4</sub>（配列番号2）またはその少なくとも80%の配列同一性のある相同体配列であり、

HCDR3配列は、GAGTVDFDY（配列番号3）またはその少なくとも80%の配列同一性のある相同体配列であり、

LCDR1配列は、RASESVDIYGNSFMH（配列番号4）またはその少なくとも80%の配列同一性のある相同体配列であり、

LCDR2配列は、RASNLES（配列番号5）またはその少なくとも80%の配列同一性のある相同体配列であり、

LCDR3配列は、X<sub>5</sub>QSX<sub>6</sub>X<sub>7</sub>DPYT（配列番号6）またはその少なくとも80%の配列同一性のある相同体配列であり、

X<sub>1</sub>は、IまたはMであり、X<sub>2</sub>は、DまたはEであり、X<sub>3</sub>は、QまたはKであり、X<sub>4</sub>は、NまたはKであり、X<sub>5</sub>は、QまたはHであり、X<sub>6</sub>は、NまたはTであり、X<sub>7</sub>は、DまたはEである、単離されたPD-L1抗体。

【請求項2】

X<sub>1</sub>が、Iであり、X<sub>2</sub>が、Dであり、X<sub>3</sub>が、Qであり、X<sub>4</sub>が、Nであり、X<sub>5</sub>が、Qであり、X<sub>6</sub>が、Nであり、X<sub>7</sub>が、Dである、または、

X<sub>1</sub>が、Mであり、X<sub>2</sub>が、Eであり、X<sub>3</sub>が、Kであり、X<sub>4</sub>が、Kであり、X<sub>5</sub>が、Qであり、X<sub>6</sub>が、Tであり、X<sub>7</sub>が、Eである、請求項1に記載の抗体。

【請求項3】

配列番号7～12またはその少なくとも80%の配列同一性のある相同体から選択される1、2、3、4、5または6種のCDRを含む、単離されたPD-L1抗体。

【請求項4】

HFR1、HFR2、HFR3およびHFR4の重鎖フレームワーク配列ならびにLFR1、LFR2、LFR3およびLFR4の軽鎖フレームワーク配列を含み、重鎖可変領域の配列が、式：HFR1-HCDR1-HFR2-HCDR2-HFR3-HCDR3-HFR4に従い、軽鎖可変領域の配列が、式LFR1-LCDR1-LFR2-LCDR2-LFR3-LCDR3-LFR4に従い、ここで、

HFR1配列が、X<sub>a1</sub>VQLX<sub>a2</sub>QX<sub>a3</sub>G A E X<sub>a4</sub>X<sub>a5</sub>K P G A S V K X<sub>a6</sub>S C K A S G Y X<sub>a7</sub>F T（配列番号13）であり、

HFR2配列が、W V X<sub>a8</sub>Q X<sub>a9</sub>P G Q G L E W I G（配列番号14）であり、

HFR3配列が、X<sub>a10</sub>X<sub>a11</sub>T L T V D X<sub>a12</sub>S X<sub>a13</sub>X<sub>a14</sub>T A X<sub>a15</sub>M X<sub>a16</sub>L S X<sub>a17</sub>L X<sub>a18</sub>S X<sub>a19</sub>D X<sub>a20</sub>A V X<sub>a33</sub>Y C A R（配列番号15）であり、

HFR4配列が、W G X<sub>a34</sub>G X<sub>a21</sub>T X<sub>a35</sub>X<sub>a22</sub>X<sub>a23</sub>S S（配列番号16）であり

LFR1配列が、X<sub>a36</sub>I V X<sub>a37</sub>T X<sub>a24</sub>X<sub>a38</sub>P X<sub>a25</sub>X<sub>a39</sub>L X<sub>a26</sub>V S X<sub>a27</sub>G X<sub>a40</sub>R X<sub>a41</sub>T I X<sub>a28</sub>C（配列番号17）であり、

LFR2配列が、W Y Q Q K P G Q X<sub>a29</sub>P K L L I Y（配列番号18）であり、

LFR3配列が、G X<sub>a42</sub>P X<sub>a43</sub>R F X<sub>a44</sub>G S G X<sub>a45</sub>X<sub>a46</sub>R T D F T X<sub>a47</sub>T I X<sub>a48</sub>X<sub>a49</sub>V X<sub>a50</sub>A X<sub>a30</sub>D X<sub>a31</sub>A X<sub>a51</sub>Y X<sub>a52</sub>C（配列番号19）であり、

LFR4配列が、FGX<sub>a<sub>53</sub></sub>GTKLEX<sub>a<sub>32</sub></sub>K(配列番号20)であり、

X<sub>a<sub>1</sub></sub>が、QまたはLであり、X<sub>a<sub>2</sub></sub>が、QまたはVであり、X<sub>a<sub>3</sub></sub>が、SまたはPであり、X<sub>a<sub>4</sub></sub>が、LまたはVであり、X<sub>a<sub>5</sub></sub>が、VまたはKであり、X<sub>a<sub>6</sub></sub>が、LまたはVであり、X<sub>a<sub>7</sub></sub>が、T、SまたはIであり、X<sub>a<sub>8</sub></sub>が、W、KまたはRであり、X<sub>a<sub>9</sub></sub>が、RまたはAであり、X<sub>a<sub>10</sub></sub>が、R、KまたはTであり、X<sub>a<sub>11</sub></sub>が、VまたはAであり、X<sub>a<sub>12</sub></sub>が、KまたはTであり、X<sub>a<sub>13</sub></sub>が、SまたはIであり、X<sub>a<sub>14</sub></sub>が、SまたはTであり、X<sub>a<sub>15</sub></sub>が、YまたはSであり、X<sub>a<sub>16</sub></sub>が、QまたはEであり、X<sub>a<sub>17</sub></sub>が、S、GまたはRであり、X<sub>a<sub>18</sub></sub>が、TまたはRであり、X<sub>a<sub>19</sub></sub>が、EまたはDであり、X<sub>a<sub>20</sub></sub>が、SまたはTであり、X<sub>a<sub>21</sub></sub>が、TまたはSであり、X<sub>a<sub>22</sub></sub>が、SまたはTであり、X<sub>a<sub>23</sub></sub>が、VまたはIであり、X<sub>a<sub>24</sub></sub>が、QまたはHであり、X<sub>a<sub>25</sub></sub>が、A、KまたはVであり、X<sub>a<sub>26</sub></sub>が、A、SまたはTであり、X<sub>a<sub>27</sub></sub>が、L、AまたはVであり、X<sub>a<sub>28</sub></sub>が、SまたはTであり、X<sub>a<sub>29</sub></sub>が、S、PまたはAであり、X<sub>a<sub>30</sub></sub>が、D、E、NまたはQであり、X<sub>a<sub>31</sub></sub>が、V、LまたはTであり、X<sub>a<sub>32</sub></sub>が、L、TまたはIであり、X<sub>a<sub>33</sub></sub>が、FまたはYであり、X<sub>a<sub>34</sub></sub>が、TまたはQであり、X<sub>a<sub>35</sub></sub>が、VまたはLであり、X<sub>a<sub>36</sub></sub>が、DまたはSであり、X<sub>a<sub>37</sub></sub>が、MまたはLであり、X<sub>a<sub>38</sub></sub>が、TまたはSであり、X<sub>a<sub>39</sub></sub>が、FまたはSであり、X<sub>a<sub>40</sub></sub>が、DまたはQであり、X<sub>a<sub>41</sub></sub>が、VまたはAであり、X<sub>a<sub>42</sub></sub>が、VまたはIであり、X<sub>a<sub>43</sub></sub>が、DまたはAであり、X<sub>a<sub>44</sub></sub>が、TまたはSであり、X<sub>a<sub>45</sub></sub>が、YまたはSであり、X<sub>a<sub>46</sub></sub>が、GまたはRであり、X<sub>a<sub>47</sub></sub>が、FまたはLであり、X<sub>a<sub>48</sub></sub>が、SまたはNであり、X<sub>a<sub>49</sub></sub>が、TまたはPであり、X<sub>a<sub>50</sub></sub>が、QまたはEであり、X<sub>a<sub>51</sub></sub>が、VまたはTであり、X<sub>a<sub>52</sub></sub>が、FまたはYであり、X<sub>a<sub>53</sub></sub>が、AまたはGである、請求項1から3のいずれか一項に記載の抗体。

**【請求項5】**

X<sub>a<sub>1</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>2</sub></sub>が、Vであり、X<sub>a<sub>3</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>4</sub></sub>が、Vであり、X<sub>a<sub>5</sub></sub>が、Kであり、X<sub>a<sub>6</sub></sub>が、Lであり、X<sub>a<sub>7</sub></sub>が、Iであり、X<sub>a<sub>8</sub></sub>が、Kであり、X<sub>a<sub>9</sub></sub>が、Rであり、X<sub>a<sub>10</sub></sub>が、RまたはKであり、X<sub>a<sub>11</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>12</sub></sub>が、Kであり、X<sub>a<sub>13</sub></sub>が、Iであり、X<sub>a<sub>14</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>15</sub></sub>が、Yであり、X<sub>a<sub>16</sub></sub>が、Eであり、X<sub>a<sub>17</sub></sub>が、Rであり、X<sub>a<sub>18</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>19</sub></sub>が、Dであり、X<sub>a<sub>20</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>21</sub></sub>が、TまたはSであり、X<sub>a<sub>22</sub></sub>が、TまたはSであり、X<sub>a<sub>23</sub></sub>が、IまたはVであり、X<sub>a<sub>24</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>25</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>26</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>27</sub></sub>が、Vであり、X<sub>a<sub>28</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>29</sub></sub>が、AまたはPであり、X<sub>a<sub>30</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>31</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>32</sub></sub>が、TまたはIであり、X<sub>a<sub>33</sub></sub>が、Yであり、X<sub>a<sub>34</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>35</sub></sub>が、Lであり、X<sub>a<sub>36</sub></sub>が、Dであり、X<sub>a<sub>37</sub></sub>が、Lであり、X<sub>a<sub>38</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>39</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>40</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>41</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>42</sub></sub>が、Iであり、X<sub>a<sub>43</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>44</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>45</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>46</sub></sub>が、Rであり、X<sub>a<sub>47</sub></sub>が、Lであり、X<sub>a<sub>48</sub></sub>が、Nであり、X<sub>a<sub>49</sub></sub>が、Pであり、X<sub>a<sub>50</sub></sub>が、Eであり、X<sub>a<sub>51</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>52</sub></sub>が、Yであり、X<sub>a<sub>53</sub></sub>が、Gである、または、

X<sub>a<sub>1</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>2</sub></sub>が、Vであり、X<sub>a<sub>3</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>4</sub></sub>が、Vであり、X<sub>a<sub>5</sub></sub>が、Kであり、X<sub>a<sub>6</sub></sub>が、Lであり、X<sub>a<sub>7</sub></sub>が、Iであり、X<sub>a<sub>8</sub></sub>が、Kであり、X<sub>a<sub>9</sub></sub>が、Rであり、X<sub>a<sub>10</sub></sub>が、Rであり、X<sub>a<sub>11</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>12</sub></sub>が、Kであり、X<sub>a<sub>13</sub></sub>が、Iであり、X<sub>a<sub>14</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>15</sub></sub>が、Yであり、X<sub>a<sub>16</sub></sub>が、Eであり、X<sub>a<sub>17</sub></sub>が、Rであり、X<sub>a<sub>18</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>19</sub></sub>が、Dであり、X<sub>a<sub>20</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>21</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>22</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>23</sub></sub>が、Iであり、X<sub>a<sub>24</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>25</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>26</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>27</sub></sub>が、Vであり、X<sub>a<sub>28</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>29</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>30</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>31</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>32</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>33</sub></sub>が、Yであり、X<sub>a<sub>34</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>35</sub></sub>が、Lであり、X<sub>a<sub>36</sub></sub>が、Dであり、X<sub>a<sub>37</sub></sub>が、Lであり、X<sub>a<sub>38</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>39</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>40</sub></sub>が、Qであり、X<sub>a<sub>41</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>42</sub></sub>が、Iであり、X<sub>a<sub>43</sub></sub>が、Aであり、X<sub>a<sub>44</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>45</sub></sub>が、Sであり、X<sub>a<sub>46</sub></sub>が、Rであり、X<sub>a<sub>47</sub></sub>が、Lであり、X<sub>a<sub>48</sub></sub>が、Nであり、X<sub>a<sub>49</sub></sub>が、Pであり、X<sub>a<sub>50</sub></sub>が、Eであり、X<sub>a<sub>51</sub></sub>が、Tであり、X<sub>a<sub>52</sub></sub>が、Yであり、X<sub>a<sub>53</sub></sub>が、Gである、または、

X a<sub>1</sub>が、Qであり、X a<sub>2</sub>が、Vであり、X a<sub>3</sub>が、Sであり、X a<sub>4</sub>が、Vであり、X a<sub>5</sub>が、Kであり、X a<sub>6</sub>が、Lであり、X a<sub>7</sub>が、Iであり、X a<sub>8</sub>が、Kであり、X a<sub>9</sub>が、Rであり、X a<sub>10</sub>が、Kであり、X a<sub>11</sub>が、Aであり、X a<sub>12</sub>が、Kであり、X a<sub>13</sub>が、Iであり、X a<sub>14</sub>が、Sであり、X a<sub>15</sub>が、Yであり、X a<sub>16</sub>が、Eであり、X a<sub>17</sub>が、Rであり、X a<sub>18</sub>が、Tであり、X a<sub>19</sub>が、Dであり、X a<sub>20</sub>が、Tであり、X a<sub>21</sub>が、Sであり、X a<sub>22</sub>が、Tであり、X a<sub>23</sub>が、Vであり、X a<sub>24</sub>が、Qであり、X a<sub>25</sub>が、Aであり、X a<sub>26</sub>が、Aであり、X a<sub>27</sub>が、Vであり、X a<sub>28</sub>が、Tであり、X a<sub>29</sub>が、Pであり、X a<sub>30</sub>が、Qであり、X a<sub>31</sub>が、Tであり、X a<sub>32</sub>が、Iであり、X a<sub>33</sub>が、Yであり、X a<sub>34</sub>が、Qであり、X a<sub>35</sub>が、Lであり、X a<sub>36</sub>が、Dであり、X a<sub>37</sub>が、Lであり、X a<sub>38</sub>が、Sであり、X a<sub>39</sub>が、Sであり、X a<sub>40</sub>が、Qであり、X a<sub>41</sub>が、Aであり、X a<sub>42</sub>が、Iであり、X a<sub>43</sub>が、Aであり、X a<sub>44</sub>が、Sであり、X a<sub>45</sub>が、Sであり、X a<sub>46</sub>が、Rであり、X a<sub>47</sub>が、Lであり、X a<sub>48</sub>が、Nであり、X a<sub>49</sub>が、Pであり、X a<sub>50</sub>が、Eであり、X a<sub>51</sub>が、Tであり、X a<sub>52</sub>が、Yであり、X a<sub>53</sub>が、Gである、請求項4に記載の抗体。

【請求項6】

配列番号61に示される重鎖可変領域および配列番号62に示される軽鎖可変領域を含む、請求項1、2、4または5に記載の抗体。

【請求項7】

配列番号63に示される重鎖可変領域および配列番号64に示される軽鎖可変領域を含む、請求項1、2、4または5に記載の抗体。

【請求項8】

配列番号21に示される重鎖可変領域またはそのヒト化バージョンを含む、請求項3から5のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項9】

配列番号22に示される軽鎖可変領域またはそのヒト化バージョンを含む、請求項3から5および8のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項10】

アッセイ試験によって測定される酸性pHでのPD-L1との結合およびアッセイ試験によって測定される中性pHでのPD-L1との結合を有し、酸性pHでのPD-L1との結合が、中性pHでのPD-L1との結合よりも実質的に低い、単離されたPD-L1抗体であって、

エピトープが、以下のPD-L1のアミノ酸残基：E58、K62、N63、I64、S80およびY81のうち少なくとも1個を含む、抗体。

【請求項11】

エピトープが、以下のPD-L1のアミノ酸残基：R113、M115、Y123、K124およびR125のうち少なくとも1個をさらに含む、請求項10に記載の抗体。

【請求項12】

エピトープが、以下のPD-L1のアミノ酸残基の組合せ：1) E58、R113、M115、Y123およびK124、2) E58、S80、R113およびR125のうち1種を含む、請求項10または11に記載の抗体。

【請求項13】

エピトープが、以下のPD-L1のアミノ酸残基：K62、N63、I64、Y81およびD122のうち少なくとも1個をさらに含む、請求項10から12のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項14】

エピトープが、以下のPD-L1のアミノ酸残基の組合せ：1) E58、N63、I64、S80、Y81、R113およびR125、2) E58、S80、R113、M115、D122、Y123、K124およびR125、3) E58、K62、N63、S80、Y81、R113およびR125、4) E58、N63、I64、S80、Y81、R113、K124およびR125、5) S80、R113、D122、Y123および

R 1 2 5のうち1種を含む、請求項1 0から1 3のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項15】

二重特異性抗体、ヒト化抗体、キメラ抗体、モノクローナル抗体、組換え抗体、標識化抗体、二価抗体または抗イディオタイプ抗体である、請求項1から1 4のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項16】

ラクダ化単ドメイン抗体、ダイアボディ、s c F v、s c F v二量体、B s F v、d s F v、( d s F v )<sub>2</sub>、d s F v - d s F v'、F v断片、F a b、F a b'、F ( a b' )<sub>2</sub>、d s ダイアボディ、ナノボディ、ドメイン抗体、単離されたC D Rおよび二価ドメイン抗体からなる群から選択される抗原結合断片である、請求項1から1 4のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項17】

請求項1から1 6のいずれか一項に記載の抗体を含む医薬組成物。

【請求項18】

対象においてP D - L 1関連状態を処置するために用いられる、請求項17に記載の医薬組成物。

【請求項19】

抗体が、参照投与量の50%以下である投与量で投与され、参照投与量が、同等のi n v i v o治療効果を達成するように参照抗体によって決定され、参照抗体が、酸性p Hおよび中性p Hの両方でP D - L 1との同様の結合を示し、参照抗体および抗体が、中性p HでP D - L 1との同様の結合を有する、請求項18に記載の医薬組成物。

【請求項20】

抗体が、参照投与頻度のものより少ない投与頻度で投与され、参照投与頻度が、同等のi n v i v o治療効果を達成するように参照抗体によって決定され、参照抗体が、酸性p Hおよび中性p Hの両方でP D - L 1との同様の結合を示し、参照抗体および抗体が、中性p HでP D - L 1との同様の結合を有する、請求項18または19に記載の医薬組成物。

【請求項21】

抗体が、参照i n v i v o半減期よりも長い、標的臓器におけるi n v i v o半減期を有し、参照i n v i v o半減期が、参照抗体によって決定され、参照抗体が、酸性p Hおよび中性p Hの両方でP D - L 1との同様の結合を示し、参照抗体および抗体が、中性p HでP D - L 1との同様の結合を有する、請求項18から20のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項22】

さらに第2の治療剤を含む、請求項17から21のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項23】

第2の治療剤が、放射線療法、化学療法、標的化療法、遺伝子療法、免疫療法、ホルモン療法、血管新生阻害、緩和ケア、手術またはそれらの組合せにおいて使用される薬剤である、請求項22に記載の医薬組成物。

【請求項24】

第2の治療剤が、V E G F R 2抗体である、請求項22に記載の医薬組成物。

【請求項25】

請求項1から1 6のいずれか一項に記載の抗体をコードするポリヌクレオチド。

【請求項26】

請求項2 5に記載のポリヌクレオチドを含むベクター。

【請求項27】

請求項2 6に記載のベクターを含む単離された宿主細胞。

【請求項28】

請求項1から1 6のいずれか一項に記載の抗体または請求項1 7から2 4のいずれか一項に記載の医薬組成物を含むキット。

**【請求項 29】**

PD-L1抗体を産生する方法であって、ポリヌクレオチドが発現される条件下で、請求項 27 に記載の宿主細胞を培養することを含む、方法。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	<a href="#">JP2019516394A5</a>	公开(公告)日	2020-03-19
申请号	JP2019500712	申请日	2017-02-10
[标]发明人	リゼン		
发明人	キアン,スミン フェイ,テン リ,ゼン		
IPC分类号	C12N15/13 C12N15/63 C12N1/15 C12N1/19 C12N1/21 C12N5/10 C12P21/08 C07K16/28 A61K39/395 A61K45/00 A61P35/00 A61P43/00 G01N33/53 G01N33/543 G01N33/574 G01N33/50 G01N33/15		
FI分类号	C12N15/13.ZNA C12N15/63.Z C12N1/15 C12N1/19 C12N1/21 C12N5/10 C12P21/08 C07K16/28 A61K39/395.N A61K45/00 A61P35/00 A61P43/00.121 G01N33/53.Y G01N33/543.581.A G01N33/543.581.J G01N33/543.585 G01N33/543.595 G01N33/574.A G01N33/50.Z G01N33/15.Z		
F-TERM分类号	2G045/AA40 4B064/AG27 4B064/CA10 4B064/CA19 4B064/CA20 4B064/CC24 4B064/CE12 4B064/DA05 4B064/DA13 4B065/AA92X 4B065/AA93X 4B065/AB01 4B065/BA01 4B065/BA02 4B065/BC03 4B065/BC07 4B065/BC09 4B065/BC26 4B065/BD14 4B065/CA25 4B065/CA44 4B065/CA46 4C084/AA19 4C084/NA05 4C084/ZB262 4C084/ZC412 4C084/ZC751 4C085/AA14 4C085/AA16 4C085/BB41 4C085/BB43 4C085/CC23 4C085/DD62 4C085/EE01 4H045/AA11 4H045/AA20 4H045/AA30 4H045/DA76 4H045/EA20 4H045/EA50 4H045/FA74 4H045/GA26		
代理人(译)	松任谷裕子 森田 裕 Nobuto 滤纸冲		
其他公开文献	JP2019516394A		

摘要(译)

在分离的PD-L1抗体中，在相同的检测设置下，与酸性条件下与PD-L1结合的PD-L1的结合显著低于其在中性pH下与PD-L1的结合。提供了不依赖pH的分离的PD-L1抗体。还提供了试剂盒，其包含抗体药物组合物，编码多核苷酸和表达载体，其分离的宿主细胞和PD-L1抗体。还提供了使用PD-L1抗体治疗PD-L1相关病症的方法。[选择图]图3

$Xa_1$ が、Qであり、 $Xa_2$ が、Vであり、 $Xa_3$ が、Sであり、 $Xa_4$ が、Vであり、 $Xa_5$ が、Kであり、 $Xa_6$ が、Lであり、 $Xa_7$ が、Iであり、 $Xa_8$ が、Kであり、 $Xa_9$ が、Rであり、 $Xa_{10}$ が、Kであり、 $Xa_{11}$ が、Aであり、 $Xa_{12}$ が、Kであり、 $Xa_{13}$ が、Iであり、 $Xa_{14}$ が、Sであり、 $Xa_{15}$ が、Yであり、 $Xa_{16}$ が、Eであり、 $Xa_{17}$ が、Rであり、 $Xa_{18}$ が、Tであり、 $Xa_{19}$ が、Dであり、 $Xa_{20}$ が、Tであり、 $Xa_{21}$ が、Sであり、 $Xa_{22}$ が、Tであり、 $Xa_{23}$ が、Vであり、 $Xa_{24}$ が、Qであり、 $Xa_{25}$ が、Aであり、 $Xa_{26}$ が、Aであり、 $Xa_{27}$ が、Vであり、 $Xa_{28}$ が、Tであり、 $Xa_{29}$ が、Pであり、 $Xa_{30}$ が、Qであり、 $Xa_{31}$ が、Tであり、 $Xa_{32}$ が、Iであり、 $Xa_{33}$ が、Yであり、 $Xa_{34}$ が、Qであり、 $Xa_{35}$ が、Lであり、 $Xa_{36}$ が、Dであり、 $Xa_{37}$ が、Lであり、 $Xa_{38}$ が、Sであり、 $Xa_{39}$ が、Sであり、 $Xa_{40}$ が、Qであり、 $Xa_{41}$ が、Aであり、 $Xa_{42}$ が、Iであり、 $Xa_{43}$ が、Aであり、 $Xa_{44}$ が、Sであり、 $Xa_{45}$ が、Sであり、 $Xa_{46}$ が、Rであり、 $Xa_{47}$ が、Lであり、 $Xa_{48}$ が、Nであり、 $Xa_{49}$ が、Pであり、 $Xa_{50}$ が、Eであり、 $Xa_{51}$ が、Tであり、 $Xa_{52}$ が、Yであり、 $Xa_{53}$ が、Gである、請求項4に記載の抗体。

【請求項6】